



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年8月10日

上場会社名 あんしん保証株式会社 上場取引所 東
コード番号 7183 URL <https://anshin-gs.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨坂 甲
問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部担当 (氏名)中西 光明 (TEL)03 (6627)3440
四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,096	8.7	68	52.4	95	42.2	62	45.2
2022年3月期第1四半期	1,008	—	44	—	66	—	42	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	3.46	—
2022年3月期第1四半期	2.38	—

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
(注2) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期第1四半期会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に関する各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっておりますが、2021年3月期第1四半期に係る各数値については遡及適用を行っておりませんので、2022年3月期第1四半期の経営成績の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,324	1,757	21.0
2022年3月期	8,066	1,749	21.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,751百万円 2022年3月期 1,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期の対前年増減比)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,510	9.2	497	8.6	618	5.2	420	4.8	23.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	17,976,600株	2022年3月期	17,976,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	112株	2022年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	17,976,488株	2022年3月期1Q	17,976,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の制限が緩和され、正常化に向かう中、為替相場における急激な円安やウクライナ情勢を背景とした資源価格の高騰等により、先行き不透明な状況が続いております。

賃貸住宅市場におきましては、令和4年6月の新設住宅着工戸数が前年同月比2.2%減、2ヶ月連続の減少となる中、貸家着工戸数は前年同月比1.6%増、16ヶ月連続の増加となりました。(国土交通省総合政策局建設経済統計調査室発表：建築着工統計調査報告 令和4年6月分)

このような事業環境のもと、当社は、営業面では新規及び再稼働加盟店の積極的開拓や新商品・付帯商品の導入、拡販等に取り組むとともに、新たなクレジットカード会社との業務提携及び新商品の開発に取り組んでまいりました。

債権管理面ではカウンセリング、コールセンター、法務といった業務フローに応じた債権管理体制に組織改編を実施し、ステータス別の債権管理体制の明確化に取り組んでまいりました。また、従来のWEB申込、API連携、電子契約等の各種WEBサービスの拡充に加えて、お客様の利便性向上を目指しアプリの開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益1,096,596千円(前年同期比8.7%増)、営業利益68,159千円(前年同期比52.4%増)、経常利益95,215千円(前年同期比42.2%増)、税引前四半期純利益95,215千円(前年同期比42.2%増)、四半期純利益62,137千円(前年同期比45.2%増)となりました。

当社の事業セグメントは、家賃債務保証事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ258,655千円増加の8,324,824千円(前事業年度末比3.2%増)となりました。増加の主な要因は、自社保証の拡大等により収納代行立替金が455,190千円増加したこと等によるもののほか、季節的変動等により営業未収入金が192,461千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ250,426千円増加の6,567,521千円(前事業年度末比4.0%増)となりました。増加の主な要因は、収納代行預り金が315,988千円増加したこと及び契約負債が97,616千円増加したことのほか、営業未払金が102,408千円減少したこと及び未払法人税等が41,306千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ8,228千円増加の1,757,302千円(前事業年度末比0.5%増)となりました。増加の主な要因は、四半期純利益62,137千円を計上したこと等によるもののほか、剰余金の配当53,929千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月11日に発表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,281,013	1,321,017
営業未収入金	528,894	336,432
求償債権	1,361,328	1,324,306
収納代行立替金	4,235,932	4,691,123
前払費用	35,978	25,979
その他	23,510	20,514
貸倒引当金	△592,313	△579,200
流動資産合計	6,874,343	7,140,173
固定資産		
有形固定資産	50,091	48,846
無形固定資産	193,995	178,933
投資その他の資産		
繰延税金資産	865,702	880,600
その他	82,036	76,270
投資その他の資産合計	947,738	956,870
固定資産合計	1,191,824	1,184,650
資産合計	8,066,168	8,324,824
負債の部		
流動負債		
短期借入金	350,000	350,000
営業未払金	272,320	169,911
未払金	71,845	50,992
未払費用	26,508	33,918
未払法人税等	95,495	54,189
収納代行預り金	2,741,739	3,057,728
預り金	11,300	32,068
契約負債	2,558,911	2,656,527
賞与引当金	74,935	41,048
保証履行引当金	76,827	81,319
その他	31,811	34,416
流動負債合計	6,311,694	6,562,121
固定負債		
その他	5,400	5,400
固定負債合計	5,400	5,400
負債合計	6,317,094	6,567,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	680,942	680,942
資本剰余金	435,942	435,942
利益剰余金	626,696	634,905
自己株式	△33	△33
株主資本合計	1,743,548	1,751,757
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86	106
評価・換算差額等合計	86	106
新株予約権	5,439	5,439
純資産合計	1,749,074	1,757,302
負債純資産合計	8,066,168	8,324,824

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業収益	1,008,628	1,096,596
営業費用	963,908	1,028,436
営業利益	44,719	68,159
営業外収益		
受取利息	—	0
受取配当金	8	6
受取遅延損害金	19,295	20,315
償却債権取立益	13,425	8,464
助成金収入	10,922	1,999
その他	207	433
営業外収益合計	43,859	31,218
営業外費用		
支払利息	2,745	3,752
市場変更費用	18,836	—
その他	16	410
営業外費用合計	21,598	4,162
経常利益	66,980	95,215
税引前四半期純利益	66,980	95,215
法人税、住民税及び事業税	38,787	47,985
法人税等調整額	△14,602	△14,907
法人税等合計	24,184	33,077
四半期純利益	42,796	62,137

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。